

令和6年度行政懇談会(女性)(10/29)

地区	要望等概要	回答	担当部署
吉野	健診について、①市内でマンモグラフィや婦人科健診ができなかったり、できなくなったりするという情報があるが、今後どうなるのか不安。②特定健診と人間ドックなどいろいろ市からのお知らせがあるが、内容が理解しにくい。	①乳がん検診については、大原病院にてマンモグラフィ検査を令和6年10月1日火曜日から再開しています。子宮がん検診については、市内唯一の産婦人科である山田医院が10月12日に閉院しました。しかし、10月31日木曜日から週1回ですが、作東診療所にて山田医師による子宮がん検診を継続しています。受診を希望される場合は、各医療機関へ電話にてご予約ください。(保健福祉部) ②国保特定健康診査、国保人間ドック、後期高齢者健康診査など、多くの情報を限られたスペースに掲載する必要があるため、ご理解いただきたいと考えています。できるだけ簡素で分かりやすいものとするように努めます。(市民部)	保健福祉部 市民部
吉野	市立大原病院について、MRIの装置がなくて不安。機械と使える人と両方を揃えることが費用的に難しいのではとか、大原病院の位置づけそのものが次の病院へつなげる病院と考えられているのでMRIがないのではないかとかいろいろ話し合った。そのあたりは今後どう考えられているのか。	「MRIに何を求めるか」が重要になると思われます。例えば、脳梗塞等の疑いで急患の患者が搬送されてきてMRIで検査しても、脳外科等の専門分野のため、それ以上の治療が出来ず、検査だけして他院へ転送する形となり、結局、患者負担が増えるだけです。(結果として必要以上の検査をするのは患者負担が増えるだけとなり、検査せずに直ぐに他院へ転送したほうが患者負担の軽減となる。)また、急患でない方は、佐用中央病院と委託契約を締結しMRIの検査等を実施しているが、令和2年度は26件、令和3年度は16件、令和4年度は12件、令和5年度は14件と少数である。導入すれば多少なりとも件数の増加はあると思われますが、費用対効果を考えると、必要性は薄いのではないかと判断します。	保健福祉部
吉野	防災について、①市で指定されている避難場所ではカバーできない地区がある。(例 山手地区や金子地区の水害等)これからどう取り組みばよいか。②吉野地区は自主防災組織が遅れているのだと思うが、他地区の組織率はどれくらいか。また、どのような手順で組織することができるのか。	①避難所が遠い地域の方は、早めに開設する避難所への早期避難や周辺地域との相互利用等もご検討ください。また、協力が得られる民間施設等がある場合は、地区避難所として指定し周知している地域もありますので併せてご検討ください。②市全体の組織率は約85%で、吉野地区の組織率は100%となっています。しかし、組織は存在してもなかなか取り組みができていないところもあると思います。市では自主防災組織の支援として、取り組み事例や補助制度の紹介をさせて頂いていますので、本庁危機管理室へご相談ください。	危機管理室
吉野	市所有の建物の改築について、①旧吉野小学校体育館のトイレの洋式化(バリアフリー化)を希望したい。敬老会を開催するにあたり、毎回問題になっている。幸い元気な高齢者は外トイレを使用したり、女性も男性用に案内したりしてしのいでいる。平素体育館を利用している人によると、やはり男性用を利用している女性がおられる。②他の所でもトイレに限らず改築や修理の希望がある場合、どう取り組んだらよいか。	①公共施設のトイレの洋式化については、施設の利用頻度やトイレの利用形態を考慮し、原則、洋式便器の設置割合が低い施設を優先としております。公共施設ごとのバランスを考慮し、また、財源の確保を踏まえつつ改修について判断したいと考えています。②既存の公共施設の管理の方向ですが、市民生活に必要となる施設については適切な維持管理を行い、長寿命化を図ってまいります。①のトイレの件も含め、修繕の必要が認められる場合は、自治振興協議会等の要望書を総合支所へご提出ください。ただし、要望内容によっては、財源の確保等が必要となり、実施までに相当期間を要する場合がありますことをご承知おきください。また、地区のコミュニティハウスの場合は、改修等に要する費用に対する市の補助がありますので、本庁市民課へご相談ください。	総務部

令和6年度行政懇談会(女性)(10/29)

地区	要望等概要	回答	担当部署
吉野	美作インターチェンジ入口の白線について、国道の信号が赤に変わった後、南からきた車が停止せずに通過してきてびっくりしたことがある。わかりにくいこともあるが、停止の白線が薄くなっていることもあるのではないかな。	公衆道路に設置されている停止線等の交通安全施設については、岡山県警察本部、公安委員会が設置や管理を行っていることから、ご指摘の箇所については、これまでも総務課より美作警察署に対し停止線の引き直しについて要望を行い、美作警察署から岡山県警察本部に要望内容を進達していただいています。美作警察署に改めて確認したところ、事業採択され令和6年度での引き直しは決定しているとのことです。市としても当該箇所の危険性を認識していますので、早期に着手されるよう働きかけてまいります。(総務部) 白線については現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思います。(都市整備部)	総務部 都市整備部
英田	あいだ館の加工部について(運営と機器の更新)	「あいだ館」の経緯としましては、旧英田町時代の平成9年に町が建築し、管理運営を英田町農協が行っていましたが、その後、JA統合の影響により管理運営を撤退されたことで、平成24年度から英田館出荷協議会(生産者組合)が施設の管理運営を行っています。そして、令和4年1月に協議会から指定管理者制度適用に関する要望書が市へ提出され協議の結果、令和5年度から英田館出荷協議会に指定管理者として施設の管理運営を行っていただいていますので、ご要望の運営と機器の更新につきましては指定管理者である英田館出荷協議会にお問い合わせ下さい。	農林政策部
英田	公民館程度の料理教室などができる設備	各地区にある集会施設に公民館と同程度の調理施設を整備する場合、調理室(スペース)の確保や備品の購入、水回りの改修など多額の費用が想定され、利用頻度を考慮した際、費用対効果が得られないと考えられます。ご承知のとおり各地域にある公民館(市民センター)は地域の活動拠点として整備された施設であり、調理室についても一定の水準を満たした施設整備を行っており、料理教室などイベントを開催する場合、公民館をご利用ください。 冷蔵庫につきましては、令和6年度設置しております。	教育委員会
作東	美作市の就学前教育について	保育園については幼保連携型認定こども園化を進めており、英田保育園は令和7年4月にこども園に移行します。こども園化することにより3歳から幼稚園部に入園可能となり、残り2園についても検討を進めていますが、保育教諭不足のため必要となる職員配置ができず早期実現は困難な状況です。	教育委員会